

京都革新懇

No198 会員ニュース 2008年 10月10日 発行

日本の平和と民主主義・革新統一をめざす京都の会

<http://www.kyoto-kakushinon.net>

〒606-8397

京都市左京聖護院川原町4-13 教育会館別館

TEL/FAX共用 075-724-8270

全国革新懇の 3つの共同目標

日本の経済を国民本位に
転換し、暮らしが豊かに
なる日本をめざします。
日本国憲法を生かし、自
由と人権、民主主義が発
展する日本をめざします。
日米安保条約をなくし、
非核・非同盟・中立の平
和な日本をめざします。

ホームページ

<http://www.kyoto-kakushinon.net>

地域・職場革新懇の活動紹介
会議・交流会・講演会などの紹介
ニュース・出版物紹介

2009年「全国交流会」は
4月11日(土)・12日(日)に
奈良で開催されます。

全国総会は9月19日 東京で開催。



平安会館の由緒あるお庭にて、記念撮影

9月13日 京都革新懇 活動交流集会 報告特集

- 1面 講演「日本の医療の再生を求めて」長瀬文雄氏
- 2・3面 各職場・地域・団体などから活動報告
- 4面 森川代表あいさつ
乙訓革新懇この10年間活動報告 梅林照夫氏

新しい政治へ。私たちは府民との共同をいっそう
拡げます。活動交流集会へのご参加・ご協力
いただきましてありがとうございました。

講演「日本の医療の再生を求めて」

* 講演・・・長瀬文雄氏

全国革新懇常任世話人・全日本民医連事務局長



スライド・パワーポイントを使用し
て解りやすい講演でした

1 南区での佐野さんの勝利は全国
を励ましていた。私も一日応援で
奮闘した。反応がこれまでと違った
後期高齢者医療制度問題が大きな
争点となったが、沖繩の県議選に
つく勝利で、政治も医療も変えら
れる時代に入った、と力説。
後期高齢者医療制度問題での国
会院内集会に、予想に反して笹森
元連合会長が参加して、「今日の
集会は、戦後の労働運動が、対立
の垣根を突破の瞬間だ」とあいさ
つした、と紹介しました。

2 後期高齢者医療制度問題は、狙
いと背景について、二つの角度か
ら説明した。

歴代自民党政府による一貫し

9条・25条を活かす政治へ

- ① 毎年2200億円の社会保障費削減政策を
転換し、総医療費を11%にする
 - ② 診療報酬を大幅に引き上げる、医師・看護
師の大幅な増員を図る
 - ③ 後期高齢者医療制度は中止・撤回する
 - ④ 国保引下げなどを改善、自己負担を減らす
 - ⑤ 公費医療制度の充実を行う
 - ⑥ 予防医療・往診を充実する
 - ⑦ 介護保険の改善、介護保険の拡充をはかる
- 税金の集め方・使い方を国民本位に変える!

た医療・福祉攻撃の頂点をなして
いること、
米外資系の生命保険会社の意
をうけたアメリカ政府の要求があ
ること。これらを、歴史的な資料
と各種の統計資料を、わかりやす
い図表資料とパワーポイントを活
用して、わかりやすく講演しまし
た。
3 最後に。たかいたが情勢を前向
きに動かしていること。そして、
民医連が掲げている再生プラン
憲法9条・25条を生かす政
治の実現
毎年2200億円削減(5年
間)に抗して、税金のあつめ方・
使い方を変えれば医療・福祉の再
生は可能であるとを分かりやすく
説明。来るべき総選挙の争点に押
し上げて、新しい前進をつくる運
動を呼びかけました。

勘解由 京都社保協事務局長・京都革新懇事務局
京都市内で4才と5才のいる子ども世帯から、国保資格証とりあげ事件がおこった。

後期高齢者医療制度廃止めざす運動が、京都でも大きく広がっている。南区での佐野さんの勝利は、山口、沖縄につく廃止派の勝利。

廃止署名運動を広く呼びかけている。毎日、賛同の返信がある。宇治市では、地元の7つの大病院が連名でアピールを発表した。画期的な変化だ。

左京区の養徳学区の老人クラブは、クラブの総会で廃止決議をあげた。署名用紙を全会員に依頼すると300枚注文してきた。いま署名は14万になっている。さらに広げる。

山科革新懇 谷口代表世話人

25年間の開店休業を克服して、昨年5月に活動再開をしました。役員会の定例開催 ニュース発行(2号) やりたいことなんでもやる企画の実施と粘り強く活動しています。

プロ野球観戦、文化の夕べ、法律のつどい、「日本の青空」上映会200人、山科平和の戦争展2400人など、多彩な企画と活動にとりくんできた。

医師、宗教者、文人など新たな人たちに全国ニュースの拡大をすすめる。

民青京都府委員会 中村副委員長

若者の働き方は異常。南区の市議補選の宣伝で、日雇い派遣の過酷な労働で愛知県から京都へ逃げ出してきた青年に出会った。大変なことがいま日本で進行しています。

京都では、05年円山青年一揆の運動や07年雇用アンケート大運動など、青年のたたかいが大きく発展してきた。08年には蟹工船ブームがおこり、2月京都市長選挙では中村さんが2代でトップとなり、京都市が雇用担当窓口を設置するなど変化となっている。

10・5全国青年雇用大集会成功をさせる。昨年は3300人参加して、大きく政治と世論を動かしました。青年雇用アンケート2000人集めて、京都から100人超える代表団派遣したい。

京都母親連絡会 中尾会長

京都の母親大会は1000人の参加で成功。6月の全国大会は1万人の参加で成功し、京都からも150人が参加。とくに若い人の参加が大きな特徴で、展望がある。

09年の全国母親大会は京都で開催します。いまここにむけて元気な活動が始まっている。29の地域の母親連絡会のうち16地域で母親大会の開催がすすんでいる。乙訓では100人参加し、男性も宣伝に協力してくれた。とくに、地域の母親の切実な要求を実現する運動を広げる。

右京革新懇 永井事務局長

6月25日に再開総会を開いた。参加は35人、中村和男さんの講演は好評でした。革新懇運動を通して、地域の共同・連帯を広げ、賢い主権者として成長する場になればと思っている。また、安全・安心して暮らせる地域づくりをめざしたい。

生活に根ざした学習会、交流・懇談会など、共同の運動をすすめる。右京区に革新・民主の旗が見えるような活動を強める。地域をよく知り、学び、誇りをもって住み続けられる運動をする。青年との連携・共同も強めたい。

山中共産党京都市議団長

南区市議補選での敗北に、自民党市議団は落胆している。佐野のさんの勝利は、要求を軸にこれまでにない市民的な宣伝と対話、共同を広げた結果。演説会では、すべての自治連会長さんに案内を出した。

これで市議会では自民党22 共産党20となり、後期高齢者医療制度廃止決議をあげる力関係が大きく変わってきています。

事故米事件で、京都市に緊急申し入れを行なった。2時間後に京都市が、事故米使用調査結果を公表した。構造改革の破綻のしわ寄せが、こども、障害者など弱いものにきています。

京都市の財政健全化プランが、新たな市民犠牲と負担を強いるものとなってきている。



南革新懇 藤原事務局長

南区で佐野さんの勝利に革新懇として貢献できたことを誇りに思っている。

6月から革新懇の再開の準備をすすめてきた。市議補選に何としても間に合わそうと、8月初旬に学習決起集会を開いた。なんとか間に合ってよかった。地域の要求を国政につなぐのが革新懇の役割と思っている。新しい歴史をつくる思いで南で奮闘したい。

京都市教組 新谷委員長

いま学校で非常勤の先生が増えている。30人学級もこれに支えられている。文科省は非常勤を10000人の規模に拡大しようとしている。

京都市長選挙の結果、教育改善要求が前進した。しかし、市教委は、いま東山区で、小中高一貫校方針にもとづいて、統廃合を強硬しようとしている。23の中学全部を小中高一貫校にする構想もある。

ヨーロッパなみの教育予算があれば、多くの教育要求が実現できる。総選挙は要求実現のチャンスとしてたたかう。



京建労 池田書記長

「暮らしの危機突破」を呼びかけたビラをいま配布している。いま建築関連の仕事が激減し、深刻な事態が組合員の中に広がっている。もう一ヶ月以上も車の中で寝泊りしている組合員や、組合費が払えず脱退する人も増えている。構造改革路線で切り捨てられ、不況が追い討ちをかけている。

いまこの事態の打開へ、新しい共同の可能性が広がっている。京都土木協会(会長・村井建設、伏見区)は、「座り込みやって団体交渉したい」と言い出している。横浜では、建設共同組合と建労がすでに共同闘争を開始している。

たたかいが情勢を切り開いている。総選挙はチャンスだ。全力でたたかう。

京教組 藤本委員長

8月の「全国教育研究集会」は、京都で18年ぶりの開催。のべ1万人が参加して大きく成功した。本当に大きな支援をいただき感謝しています。全体会も4000人が参加した。京都の革新勢力の共同の力の成果と思っている。60団体から賛同・協力をいただいた。

右翼の妨害もすさまじかった。のべ270台の街宣車を全国から動員して妨害した。右翼200人がデモまでやった。これに対して、京都市当局とみやこメッセ館長は立派な態度をとった。これは、京都市長選挙での951票差のたたかいの成果。

メッセ周辺の地域に1万3000枚の協力をお願いするビラを配布した。市民のみなさんからも暖かい大きな激励をいただいた。

京都うたごえ協議会 竹内事務局長

09年に「全国うたごえ祭典」を京都で開催する。協力をお願いします。

共産党京都府委員会 細野書記長

解散・総選挙の情勢が緊迫している。10月14日公示、26日投票が現実日程として濃厚となっている。

2人の総理大臣が政権を投げ出したことは重大。アメリカ追随、構造改革路線の破綻・ゆきづまりだ。マスコミを利用して自民党総裁選挙が派手に行なわれているが、自公政治の矛盾をごまかすことはでき

ない。革新3目標と多くの国民が響きあえる情勢がある。いま革新懇の出番の情勢だ。「政治の中身を変えよう」の訴えが響く情勢がある。南区市議補選の勝利はそのことを証明した。「すべての人と共同」を合言葉にたたかった。来るべき総選挙では、全国650万、近畿160万、京都30万の比例得票実現に挑み、2大政党制づくりを打ち破る新たなステップとしたい。

交流会討論のまとめ 京都革新懇越智事務局長

交流会にはお忙しいなか6人の方々に参加いただいた。発言者は11人でした。

また、多くの方から一言メッセージ、感想文、そして、様々な取り組みのニュース、チラシをいただきました。

日本列島騒然という情勢のなかで、新しい連帯と創意ある運動が始まっていることを実感する交流会でした。

全国革新懇は、6月の総会で1000の革新懇結成をよびかけた(現在777)。京都では40の革新懇がある。今後、全地域での再開強化、職場と青年分野での組織と運動の前進、全国ニュースの大きな拡大などが課題となっていることも明らかになりました。

自公政治に変わる新しい政治が今求められている。革新3目標に多くの国民が接近せざるを得ない情勢が発展していることが交流会のなかで深められました。総選挙はチャンスの時、頑張りましょう。

閉会あいさつ 谷内口代表世話人

革新懇は、特定政党を支持しないが、「政治の流れを変える」運動を推進する責任がある。革新懇運動として情勢を切り開いて、市民の期待に応える道はたくさんある。総選挙で、その期待に応える活動をしよう。

「政治の中身をかえる」という、共産党の提案は賛成だ。革新3目標実現が、政治の中身を変える運動だ。革新懇の出番だ。京都の革新懇運動は、この1年~2年の間に、活動の再開と強化がすすみ発展している。南区革新懇が8月再開したことは、南区での佐野さんの勝利に貢献したことを確認したい。

今日の交流会の成功を力に、さらに前進しよう。



あいさつ 森川代表世話人



自民党総裁選挙の連日のテレビ報道は異常。5年前の小泉流のやり方だ。5年前はこれで自民党が圧勝した。マスコミも「うっかりのせられた」とその後反省したが、今回は、財界・大企業の意をうけてマスコミも報道している節があります。

消費税、自衛隊恒久派兵問題など浮上している中で、各種のごまかしの論点を打ち破るたたかいが引き続き重要です。

9条の会は全国的に7000を超えました。京都では革新懇の再開と活動強化がすすんでいます。南区での佐野さんの勝利は、大きな励まし。いま革新懇の「革新三目標」にもとづく運動のさらなる発展が求められています。この交流会が、そのステップとなることを期待しています。

乙訓革新懇 梅林照夫氏の特別報告



この10年間の 革新懇運動から 学んだこと

(1) 革新懇運動を発展的にみること。

一部グループの「サロン」的組織から、懇談会の定期開催やアピール運動など通じて、市民のなかで存在感を増し、会員の自覚も高まり、会費納入は27人から100人を超え、全国革新懇ニュース読者は10数人から131人となりました。会員は、この10年間で40%が入れ替わっています。

2003年の名称改定をうけ、乙訓革新懇は2年間かけて討議し、名称改定に踏み切った。そして、運動組織として発展をめざして、民主的自治体の実現と草の根運動としての学校区革新懇の結成と乙訓職場革新懇の発展を課題にしていま挑戦しています。

(2) 革新懇としてのイニシアティブの 発揮の重要性

アメリカのイラク戦争に反対する国際行動を2003年3月20日に実施。実行委員会を革新懇がよびかけ

500人の集会とデモを実施。無党派議員や牧師さんのあいさつ、向日市議会議長からメッセージ。その後、「憲法守る乙訓ネット」に改組。

革新懇運動の方針として、すべての小学校区に「9条の会」の結成をよびかけた。現在、向日市、長岡京市16の全小学校区と大山崎町に結成した。

この組織と運動が、その後の憲法運動を飛躍させた。2004年11月3日憲法フェスタに800人参加（主催：乙訓ネット）。自治会長100人、開業医100人、寺院・協会・天理教・神社など80人、学者文化人200人など広くよびかけた。

2007年5月3日、乙訓平和憲法60周年まつりには、1000人超えて参加。また2007年9月の憲法映画「日本の青空」上映会には850人が参加。

(3) 乙訓革新懇の独自の運動

暮らしの問題。消費税、医療問題、水問題などまちづくりなどの学習講演会や、申し入れ活動をとりにくんできた。

時局問題での学習講演会。08年8月「資本主義を問う」講演会に130人参加。

首長選挙とまちづくりシンポの開催。第1回乙訓まちづくりシンポでは、大山崎町長選の教訓を学んだ。第2回目を12月に予定している。

9月2日に最初の中学校区革新懇の結成を予定している。



活動交流集会後の
交流会親会の様子です。

